

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
1. 脳血管疾患	【脳卒中の予防】 ・高血圧予防への取組（家庭での血圧測定の推奨、減塩、野菜・果物摂取量の増加、日常における歩行数の増加、運動習慣の定着、禁煙・受動喫煙防止環境の整備、飲酒の抑制等）	・住民等を対象とした健康づくりの講座等の充実 ・適塩・減塩についての普及啓発活動、高血圧予防についての健康相談や栄養教室の充実	【(一社)釜石医師会】 ・減塩、適塩についての普及啓発活動への協力を行った。	【(一社)釜石医師会】 ・減塩、適塩についての普及啓発活動への協力
		・【釜石歯科医師会】 ・釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっ）で歯科の立場からの提言	【釜石歯科医師会】 ・釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっ）で歯科の立場からの提言	【釜石歯科医師会】 ・釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっ）で歯科の立場から提言を予定
		・【釜石薬剤師会】 ・釜石禁煙チャレンジ事業への協力 ・薬局窓口での患者さんへの啓蒙活動	【釜石薬剤師会】 ・釜石禁煙チャレンジ事業への協力 ・薬局窓口での患者さんへの啓蒙活動	【釜石薬剤師会】 ・釜石禁煙チャレンジ事業への協力 ・薬局窓口での患者さんへの啓蒙活動
		・【(公社)岩手県看護協会釜石支部】 ・看護の日イベント（5月11日（土）イオンタウン釜石） 内容：血圧測定・体脂肪測定・手洗いチェック・パネル展示・健康に関するパンフレット配布・看護の日グッズ配布	【(公社)岩手県看護協会釜石支部】 ・看護の日イベント（5月11日（土）イオンタウン釜石） 内容：血圧測定・体脂肪測定・手洗いチェック・パネル展示・健康に関するパンフレット配布・看護の日グッズ配布	【(公社)岩手県看護協会釜石支部】 ・看護の日イベント（5月10日（土）イオンタウン釜石） 内容：血圧測定・体脂肪測定・手洗いチェック・パネル展示・健康に関するパンフレット配布・看護の日グッズ配布
		・【県立釜石病院】※他の脳血管疾患の項目に共通 ・毎月28日のいわて減塩・適塩の日に病院食での減塩メニューの提供 ・急性期病院との連携強化 ・脳卒中地域連携バスの見直し、運用の検討 ・脳血管疾患等リハビリテーションの実施	【県立釜石病院】※他の脳血管疾患の項目に共通 ・毎月28日のいわて減塩・適塩の日に病院食での減塩メニューの提供 ・急性期病院との連携強化 ・脳卒中地域連携バスの見直し、運用の検討 ・脳血管疾患等リハビリテーションの実施	【県立釜石病院】※他の脳血管疾患の項目に共通 ・毎月28日のいわて減塩・適塩の日に病院食での減塩メニューの提供 ・急性期病院との連携強化 ・脳卒中地域連携バスの見直し、運用の検討 ・脳血管疾患等リハビリテーションの実施
		・【県立大槌病院】 ・外来栄養食事指導の実施	【県立大槌病院】 ・外来栄養食事指導の実施	【県立大槌病院】 ・外来栄養食事指導の実施
		・【(独)国立病院機構釜石病院】 ・塩分摂取・カロリー摂取量の軽減と管理栄養士による書k時指導並びに内服による血圧管理を行った。	【(独)国立病院機構釜石病院】 ・塩分摂取・カロリー摂取量の軽減と管理栄養士による書k時指導並びに内服による血圧管理を行った。	【(独)国立病院機構釜石病院】 ・塩分摂取・カロリー摂取量の軽減と管理栄養士による書k時指導並びに内服による血圧管理を継続する。 ・市民公開講座において、食事による脳卒中、糖尿病及び認知症予防について講演し周知を図った。
・【釜石リハビリテーション療法士会】 ・釜石保健所との共催による研修会 内容：ノーリフトケアについて講演およびデモンストレーション 講師：村岡健史 （常葉大学保健医療学部作業療法学科講師、静岡県作業療法士会副会長）	・【釜石リハビリテーション療法士会】 ・釜石保健所との共催による研修会 内容：ノーリフトケアについて講演およびデモンストレーション 講師：村岡健史 （常葉大学保健医療学部作業療法学科講師、静岡県作業療法士会副会長）	【釜石リハビリテーション療法士会】 ・釜石保健所との共催による研修会 内容：看護介護現場でのノーリフトケアの実践 講演および実技講習 講師：村岡健史 （常葉大学保健医療学部作業療法学科講師、静岡県作業療法士会副会長）		

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
			<p>【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳疾患は心停止と同じように時間との勝負になる病気であり、特に脳卒中、つまり脳梗塞、脳出血、くも膜下出血は、早期に発見し119番通報することが重要で発症後、治療までの時間が短いほど後遺症を軽くできる可能性が高くなることを救急講習会で呼びかけている。 ・脳疾患が疑われる場合、市民ができる一番の救命行動は「119番通報」であり、本人が歩行または会話可能であっても決して安心せず、自分で車に乗せて搬送するより救急要請したほうが安全であり、また、治療につながる時間も短縮されることを講習会等で市民に呼び掛けている。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保介一体事業：健康教育（ポピュレーション）：18団体延べ305人参加 （10月～1月の間で基礎編2回コースを2回開催、3月には調理実習を取り入れた実践的な教室を1回開催） ・保介一体事業：血圧教室（ポピュレーション）：2会場4回延べ51人参加（10月～1月の間で基礎編2回コースを2回開催） 3月には調理実習を取り入れた実践的な教室を1回開催：11人参加 ・健診における血圧高値者に対する健診会場での受診勧奨及び電話等による結果確認 ・働き世代を対象とした事業所における健康講話の実施（19事業所247人） ・健診会場での減塩に関する普及啓発・減塩取組み強化期間に、市広報紙へ記事掲載 ・釜石商工高校3年生を対象とした健康講座（血圧の内容含む）の開催（1回51名） ・市食生活改善推進員の養成・育成・市食生活改善推進員を対象とした減塩メニューの調理実習と地域における普及活動の推進 ・県食生活改善推進員新規事業「見える化で野菜摂取量70gアップ促進事業」実施支援 ・12月～3月「市減塩取組強化期間」内の減塩に関する普及啓発 ・健診時血圧高値者に対する健診会場における受診勧奨及び電話等による結果確認 	<p>【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】</p> <p>同左</p> <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保介一体事業：血圧教室（ポピュレーション）：2会場各2回開催予定。1会場1回は10名参加。2回目は12月開催予定。もう1会場2回は令和8年1月開催予定。 ・健診における血圧高値者に対する健診会場での受診勧奨及び電話等による結果確認 ・医師をアドバイザーとした脳卒中撲滅プロジェクトの実施（総務課と連携した職員に対する高血圧予防の普及啓発等） ・市と脳卒中撲滅プロジェクトチームによる脳卒中予防講演会の実施 ・働き世代を対象とした事業所での健康講話の実施（1事業所25人、2月以降実施予定あり） ・健診会場での減塩に関する普及啓発・市広報紙や、各地区生活応援センター便りに、脳卒中予防に関する記事の掲載 ・高校生を対象とした健康講座の開催（1月以降実施予定） ・市食生活改善推進員の養成・育成・市食生活改善推進員を対象とした減塩メニューの調理実習と、地域における普及活動の推進 ・県食生活改善推進員新規事業「見える化で野菜摂取量70gアップ促進事業」実施支援 ・12月～3月「市減塩取組強化期間」内の減塩に関する普及啓発 ・健診時血圧高値者に対する健診会場における受診勧奨及び電話等による結果確認 ・医師を講師とした市民公開講座の開催（脳卒中予防講座、減塩レシピの試食等）

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
			<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育事業 新おおつち漁協に訪問、減塩に関する講習実施 17名参加 ・健康相談事業 町内商業施設センターコートで実施（年8回） ・さわやかウォーキングの会による町内ウォーキングイベント（年3回） ・食生活改善推進員による郷土料理研究活動（減塩レシピ）8地区実施 	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育事業 健康教室：6、9、11、2月開催（今年度テーマ野菜摂取量増加） 出前講座：団体3件実施 ・特定健診会場において、塩分フードモデル等展示ブース設置 ・健康相談事業 町内商業施設センターコートで実施（年8回予定） 個別栄養相談：希望者に町管理栄養士が個別実施（年7回予定） ・さわやかウォーキングの会による町内ウォーキングイベント（年3回）
			<p>【岩手県釜石保健所】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業への健康経営の取組支援 <ol style="list-style-type: none"> (1) 働く世代の健康出前講座 5回150人 (2) 企業対抗健康トライカップ 5企業延べ17回174人 (3) 健康管理機器の貸出 20回753人 2. 食生活改善キャンペーン <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康的な食事推進マスター活動支援研修 3回42人 (2) 食生活改善推進員を対象とした「健康的な食事」地域普及研修会 1回53人 (3) 食育講話 1回60人 (4) 適塩習慣定着支援事業 1回45人 (5) いわて減塩・適塩の日街頭キャンペーン 3回111人 (6) 外食栄養成分表示登録店 新規登録店2店 フォローアップ店1店 	<p>【岩手県釜石保健所】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業への健康経営の取組支援 ※実績は見込値 <ol style="list-style-type: none"> (1) 働く世代の健康出前講座 8回300人 (2) 企業対抗健康トライカップ 4企業延べ12回172人 (3) 健康管理機器の貸出 13回772人 2. 食生活改善キャンペーン ※実績は見込値 <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康的な食事推進マスター活動支援研修 1回8人 (2) 食生活改善推進員を核とした「健康的な食事」地域普及研修会 1回59人 (3) いわて減塩・適塩の日街頭キャンペーン 4回154人 (4) 外食栄養成分表示登録店 新規登録店3店

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
	<p>【脳卒中の予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の受診率向上（高血圧、喫煙、肥満、糖尿病、脂質異常症、不整脈等の危険因子の早期発見） ・ハイリスク者への適切な保健指導の実施、必要に応じた受診勧奨及び治療継続の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・死亡率の低減及び重症化予防のため、早期発見・早期治療の重要性についての周知 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査二次検査実施への協力を行った。 ・脳卒中患者に係る各種調査事業実施への協力を行った。 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の実施 ・脳血管疾患等リハビリテーションの実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示や資料の配布（禁煙、塩分制限、脂肪の制限など）等による脳卒中の予防・治療に関する情報提供を行った。 <p>【釜石リハビリテーション療法士会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大槌町自立支援型地域ケア会議への協力 2. 釜石市地域ケア個別会議（自立支援型）への協力 <ol style="list-style-type: none"> 1) シルバリンピック従事者研修会への派遣 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIを活用した受診勧奨（7,102人）の実施 ・休日、早朝、夜間の健診の実施 ・禁煙チャレンジ事業（釜石薬剤師会との連携）（11月と2月計2回開催：5人参加） ・医師をアドバイザーとした脳卒中撲滅プロジェクトの実施（毎月1回開催） <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日を含む特定健診日程構成 6月（11日間）、11月（2日間） ・同日開催のがん検診を無料化し、元々無料実施している特定健診とあわせ全てを無料実施 受診者数：R 6 = 1,784人(+445) ・特定保健指導の委託実施 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査二次検査実施への協力 ・脳卒中患者に係る各種調査事業実施への協力 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の実施 ・脳血管疾患等リハビリテーションの実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示や資料の配布（禁煙、塩分制限、脂肪の制限など）等による脳卒中の予防・治療に関する情報提供を継続する。 ・市民公開講座において、食事による脳卒中、糖尿病及び認知症予防について講演し周知を図った。 <p>【釜石リハビリテーション療法士会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大槌町 <ol style="list-style-type: none"> 1) 大槌町自立支援型地域ケア会議への協力 2. 釜石市 <ol style="list-style-type: none"> 1) 釜石市地域ケア個別会議（自立支援型）への協力 2) シルバリンピック従事者研修会への派遣 3) いきいき100歳体操交流会への講師派遣 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIを活用した受診勧奨（8,021人）の実施 ・休日、早朝、夜間の健診の実施 ・禁煙チャレンジ事業（釜石薬剤師会との連携）（9月と10月計2回開催：3人参加） <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日を含む特定健診日程構成 6月（11日間）、11月（2日間） ・同日開催のがん検診を無料化し、元々無料実施している特定健診とあわせ全てを無料実施 受診者数：R 7 = 1,627人(-157) ・特定保健指導を、委託から町保健師・管理栄養士の直営実施に変更 ・健診・検診勧奨動画作成

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
	<p>【脳卒中の医療体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 急性期から回復期までのリハビリテーション実施医療機関数の増加及び拡充 地域リハビリテーション実施施設の従事者に対する研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ICTの活用や医療職と介護職との合同カンファレンス等による情報交換等医療と介護の連携による取組の推進 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> NST委員会（県立釜石病院 新型コロナ等にて前年度同様中止） <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 回復期リハビリ対象患者の積極的な受入・リハビリ365日提供・退院に向けた多職種合同カンファレンスの実施 <p>【(独)国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の一時脳卒中センター（PSC）である県立大船渡病院と連携し、適応となる患者の緊急搬送に関する運用体制の構築を図った。 脳卒中後遺症に対する治療を継続、県立釜石病院の地域医療連携室と連携し、脳卒中の回復期以降の入院治療を担当した。 <p>【(医)楽山会 せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健診にての心房細動の早期発見及び抗血栓薬加療 二次健診における頸動脈エコーにての頸動脈硬化検査 高齢者の脳梗塞症に関しては、家族同義の元、当院で加療も行っている。重症や脳出血、若年層に関しては、県立大船渡病院への転送をお願いしている。 リハビリ対象患者の積極的受入 <p>【(医)仁医会（財団）釜石のぞみ病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性期医療が必要な患者を継続して受入 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> NST委員会（延期中） <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 回復期リハビリ対象患者の積極的な受入・リハビリ365日提供・退院に向けた多職種合同カンファレンスの実施 <p>【(独)国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の一時脳卒中センター（PSC）である県立大船渡病院と連携し、適応となる患者の緊急搬送に関する運用体制を継続する。 脳卒中後遺症に対する治療を継続、県立釜石病院の地域医療連携室と連携し、脳卒中の回復期以降の入院治療を引き続き担当していく。 <p>【(医)楽山会 せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健診にての心房細動の早期発見及び抗血栓薬加療 二次健診における頸動脈エコーにての頸動脈硬化検査 高齢者の脳梗塞症に関しては、家族同義の元、当院で加療も行っている。重症や脳出血、若年層に関しては、県立大船渡病院への転送をお願いしている。 リハビリ対象患者の積極的受入 同法人内の介護老人保健施設、通所リハビリテーション及び訪問リハビリテーションにおける対象患者の受入強化 <p>【(医)仁医会（財団）釜石のぞみ病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性期医療が必要な患者の受入

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
2. 糖尿病疾患	<p>【糖尿病の予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養、運動等の生活習慣の改善を促す普及・啓発 ・特定健康診査による糖尿病予備群やメタボリックシンドローム該当者・予備群の早期発見 ・特定保健指導による糖尿病有病者の増加の抑制 ・特定健康診査により糖尿病要治療となった者に対する医療機関への受診勧奨 ・治療中断者に治療継続を促す取組の強化や特定保健指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活や運動習慣など生活習慣の改善に向けた取組の啓発 ・血糖リスク保有者の特定保健指導の徹底 ・特定健康診査の受診率向上による糖尿病の早期発見・早期治療 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市が実施する、血圧・血糖・脂質・CKDに係る健診受診勧奨事業へ協力を行った。 ・「釜石市健康づくりの集い」において地域住民へ「糖尿病」が原因で「失明」する要因の大きな一つである「糖尿病網膜症」に対する啓発活動を行った。 ・労働者健康安全機構からの委託事業である産業保健センター事業へ会員医師の派遣を行い、各事業場の従業員の職場健康診断結果を精査し、必要に応じて生活習慣の改善や治療への勧奨を行った。 <p>※相談件数（R 6年度末）～ 延べ261事業場／3,387件</p> <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医院に通院している糖尿病患者へ歯周病の関連性を指導 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防を念頭においた患者様への啓蒙活動 ・糖尿病性網膜症早期発見のための眼科受診勧奨 ・糖尿病患者の定期歯科受診勧奨 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の実施・外来栄養食事指導の実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法、食事指導と食事療法、内服薬や自己注射などの指導を行い、職員検診をはじめとする特定健康診査による血糖値の異常などに対する指導を行った。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾患に限定せず、特定保健指導対象者への保健指導実施 ・血糖、脂質血圧、CKDに係る医療機関への受診勧奨 ・個人の健康づくりに関する取組に対し、インセンティブを付与する健康チャレンジポイント事業の実施（1,656人） ・ウォーキングアプリを活用し、目標歩数を達成することでインセンティブを付与し、運動を継続できる取組の実施（735人） 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市が実施する、血圧・血糖・脂質・CKDに係る健診受診勧奨事業への協力。 ・「釜石市健康づくりの集い」へ会員医師を派遣し地域住民への糖尿病に対する啓発を行う。 ・労働者健康安全機構からの委託事業である産業保健センター事業への会員医師を派遣。職場の健康診断結果の精査及び、必要に応じて生活習慣の改善や治療への勧奨を行う。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師会の先生を講師に招いて研修会を予定 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防を念頭においた患者様への啓蒙活動 ・釜石医師会、釜石歯科医師会と連携した糖尿病性網膜症早期発見のための眼科受診勧奨事業の実施 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の実施・外来栄養食事指導の実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法、食事指導と食事療法、内服薬や自己注射などの指導を行い、職員検診をはじめとする特定健康診査による血糖値の異常などに対する指導を引き続き行っていく。 ・市民公開講座において、食事による脳卒中、糖尿病及び認知症予防について講演し周知を図った。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾患に限定せず、特定保健指導指導対象者への保健指導実施 ・血糖、脂質血圧、CKDに係る医療機関への受診勧奨 ・個人の健康づくりに関する取組に対し、インセンティブを付与する健康チャレンジポイント事業の実施 ・ウォーキングアプリを活用し、目標歩数を達成することでインセンティブを付与し、運動を継続できる取組の実施

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
			<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日を含む特定健診日程構成 6月（11日間）、11月（2日間） <p>【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同日開催のがん検診を無料化し、元々無料実施している特定健診とあわせ全てを無料実施【再掲】 受診者数：R 6 = 1,784人(+445) ・特定保健指導の委託実施【再掲】 ・糖尿病予備軍の未受診者に対する指導件数の増加 	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日を含む特定健診日程構成 6月（11日間）、11月（2日間） <p>【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同日開催のがん検診を無料化し、元々無料実施している特定健診とあわせ全てを無料実施【再掲】 受診者数：R 7 = 1,627人(-157) ・特定保健指導を、委託から町保健師・管理栄養士の直営実施に変更【再掲】 ・糖尿病予備軍の未受診者に対する指導件数の増加
			<p>【岩手県釜石保健所】※再掲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業への健康経営の取組支援 <ol style="list-style-type: none"> (1) 働く世代の健康出前講座 5回150人 (2) 企業対抗健康トライカップ 5企業延べ17回174人 (3) 健康管理機器の貸出 20回753人 2. 食生活改善キャンペーン <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康的な食事推進マスター活動支援研修 3回42人 (2) 食生活改善推進員を対象とした「健康的な食事」地域普及研修会 1回53人 (3) 食育講話 1回60人 (4) 適塩習慣定着支援事業 1回45人 (5) いわて減塩・適塩の日街頭キャンペーン 3回111人 (6) 外食栄養成分表示登録店 新規登録店 2店 フォローアップ店 1店 	<p>【岩手県釜石保健所】※再掲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業への健康経営の取組支援 ※実績は見込値 <ol style="list-style-type: none"> (1) 働く世代の健康出前講座 8回300人 (2) 企業対抗健康トライカップ 4企業延べ12回172人 (3) 健康管理機器の貸出 13回772人 2. 食生活改善キャンペーン ※実績は見込値 <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康的な食事推進マスター活動支援研修 1回 8人 (2) 食生活改善推進員を核とした「健康的な食事」地域普及研修会 1回59人 (3) いわて減塩・適塩の日街頭キャンペーン 4回154人 (4) 外食栄養成分表示登録店 新規登録店 3店

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
	<p>【糖尿病の医療体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病専門医の確保 ・糖尿病重症化予防のための協力医療機関の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病治療を担う人材確保（専門医の確保、療養指導士などの育成等） ・病診連携（専門医療機関とかかりつけ医、かかりつけ歯科医） ・糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者、糖尿病性網膜症治療中断者に対する受診勧奨の促進 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会を以下の通り実施した。 ①R 6年 4月 9日 ～ 講師：太田メディカルクリニック院長、太田昌宏先生（CKD関連）、 ②R 6年 6月 13日 ～ 講師(1)：岩手県立大船渡病院 糖尿病内科、黒田咲季先生、講師(2)：鹿児島大学病院特例准教授、出口尚寿先生、 ③R 7年 3月 18日 ～ 講師：岩手医科大学内科学講座 腎・高血圧内科分野教授、旭浩一先生（岩手県委託事業 ～ 兼糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業） <p>以上、3回開催</p> <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県歯科医師会主催研修会及び釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっと）研修会への参加 ・国が近い将来実施予定の国民皆歯科検診に用いると考えられる唾液や粘膜の歯周病検査キットの勉強会を開催 <p>【県立釜石病院】※他の糖尿病の項目に共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病療養指導チームによる取組 ・糖尿病教室の開催 ・糖尿病透析予防指導 ・フットケア <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病教室の開催 ・糖尿病透析予防指導の実施 ・糖尿病予防管理（フットケア）の実施 ・生活習慣病管理の実施（令和6年6月～） <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病に関する学術講演会や新薬・治療法の情報を収集し、スタッフ並びに患者に提供した。 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会の実施。 ※今年度も2～3回程度の実施を見込む。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会及び薬剤師会と「糖尿病性腎症重症化予防への取組」に係る会議（年2回）に参加 <p>【県立釜石病院】※他の糖尿病の項目に共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病療養指導チームによる取組 ・糖尿病教室の開催 ・糖尿病透析予防指導 ・フットケア <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病教室の開催 ・糖尿病透析予防指導の実施 ・糖尿病予防管理（フットケア）の実施 ・生活習慣病管理の実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病に関する学術講演会や新薬・治療法の情報を収集し、スタッフ並びに患者に引き続き提供していく。 ・市民公開講座において、食事による脳卒中、糖尿病及び認知症予防について講演し周知を図った。

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
			<p>【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急搬送状況 令和6年度の総搬送人員2,349人中6人が救急救命士による血糖測定の結果「低血糖」で救急救命処置（「ブドウ糖投与」）が実施された。 	<p>【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> R 6の取組状況を継続。
			<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 糖尿病未治療者への受診勧奨 糖尿病治療中断者への受診勧奨 	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 糖尿病未治療者への受診勧奨を強化 糖尿病治療中断者への受診勧奨を強化
			<p>【NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットを活用した専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会実施へ協力した。 	<p>【NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットを活用した専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会実施への協力。

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
3. 在宅医療	<ul style="list-style-type: none"> 多職種による連携の強化、充実 在宅療養者が安心して生活を送ることができるよう、医療・介護に加えて地域住民等が連携した日常の療養支援を行う包括的なネットワークの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 「OKスクラムねっと」との連携強化、支援 「OKはまゆりネット」の運営体制の整備（運営基盤強化や利用者の拡大等） 地域包括ケアシステム構築の必要性についての普及啓発 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットの安定運営への協力を行った。 OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力を行った。 OKはまゆりネット登録患者増強への協力を行った。 OKはまゆりネット加入施設向け「操作研修会」の実施 ～ R7年3月13日（木）、介護関係施設に勤務する主に介護支援専門員（ケアマネジャー）を対象として実施した。 ※参加登録者数（令和6年度末）～ 7,496件 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットの安定運営への協力 OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力 OKはまゆりネット登録患者増強への協力 操作方法等についての研修会の実施（主に介護施設関係職員を中心に）
			<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> かまいしおおつち医療情報ネットワーク（OKはまゆりネット）歯科作成の患者紹介シートから歯科在宅治療依頼あり、かかりつけ歯科や近医を紹介 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> かまいしおおつち医療情報ネットワーク（OKはまゆりネット）患者紹介シートの活用と歯科在宅治療依頼の対応の仕方を関係機関と協議
			<p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 病院薬剤師と薬局薬剤師の連携の継続 外来化学療法資質向上を目的とした薬薬連携の継続（研修会の継続） 多職種との連携の継続 地域医療ネットワークを活用し在宅医療連携の推進を行う 釜石地域包括支援センターと研修会を通じての連携推進 	<p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 病院薬剤師と薬局薬剤師の連携の継続 外来化学療法資質向上を目的とした薬薬連携の継続（研修会の継続） 多職種との連携の継続 地域医療ネットワークを活用し在宅医療連携の推進を行う 釜石地域包括支援センターと研修会を通じての連携推進
			<p>【県立釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケア病棟へのレスパイト入院の受け入れ 在宅患者訪問看護指導料専門管理加算（褥瘡） 	<p>【県立釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKスクラムねっと研修会開催 地域包括ケア病棟へのレスパイト入院の受け入れ 在宅患者訪問看護指導料専門管理加算（緩和ケア・褥瘡ケア・特定行為）
			<p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> かまいしおおつち医療情報ネットワーク（OKはまゆりネット）を活用した施設利用 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっと）事業参加者による他職種連携活動の実施 ターミナルケア対象者を中心とした訪問診療、訪問看護の実施 地域包括ケア病床へのレスパイト入院の積極的な受入 	<p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> かまいしおおつち医療情報ネットワーク（OKはまゆりネット）を活用した施設利用 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっと）事業参加者による他職種連携活動の実施 在宅支援のための訪問診療、訪問看護の実施 地域包括ケア病床へのレスパイト入院の積極的な受入

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
			<p>【(独)国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石ファミリークリニックの在宅医療と連携し、重症化した患者の入院対応などバックアップを行った。 	<p>【(独)国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石ファミリークリニックの在宅医療と連携し、重症化した患者の入院対応などバックアップを引き続き行っていく。 市民公開講座において、地域医療連携推進法人について講演し周知を図った。
			<p>【(医)仁医会（財団）釜石厚生病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神科訪問看護（延べ7件）、訪問看護ステーション等との連携 在宅医療連携拠点チームかまいし関連研修会等参加 訪問診療対応の医療機関への紹介、逆紹介 	<p>【(医)仁医会（財団）釜石厚生病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神科訪問看護（延べ10件）、訪問看護ステーション等との連携 在宅医療連携拠点チームかまいし関連研修会等参加 訪問診療対応の医療機関への紹介、逆紹介
			<p>【(医)仁医会（財団）釜石のぞみ病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムネット）へ参加している。 釜石ファミリークリニックと連携している。 レスパイト入院を受け入れている。 	<p>【(医)仁医会（財団）釜石のぞみ病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムネット）への参加。 釜石ファミリークリニックとの連携。 レスパイト入院の受入。

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R6年度における取組実績	R7年度における取組状況及び予定
			<p>【釜石広域介護支援専門員連絡協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多職種による連携の強化、充実 日時：令和6年6月13日（木）13：50～16：50 場所：釜石PIT 内容：「第7回ささえる事例検討会in釜石」 講師：イーハトーブ地域包括支援センター 社会福祉士 鈴木智之氏、（一社）岩手介護コミュニティ協会 代表理事 藤原陽介氏 事例発表者：釜石広域基幹相談支援センター センター長 高橋大輝氏 主催：かまいしユニゾン、釜石広域介護支援専門員連絡協議会、釜石市地域包括支援センター 共催：岩手県介護福祉士会宮古広域支部 参加人数：44名 多職種による連携の強化、充実 日時：令和6年12月2日（月）10：00～15：00 場所：遠野健康福祉の里研修ホール 内容：「終末期における医療とケアマネの連携について」、「終末期におけるアロマセラピー」 講師：ホームケアクリニックえん メディカルソーシャルワーカー 櫻井茂氏、アロマセラピスト アロマ・アドバイザー 齋藤晴美氏 主催：岩手県介護支援専門員協会 後援：遠野市 参加人数：50名 OKスクラムねっとへの参加 	<p>【釜石広域介護支援専門員連絡協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多職種による連携の強化、充実 日時：令和7年6月25日（水）13：50～16：50 場所：釜石PIT 内容：「第8回ささえる事例検討会in釜石」 講師：イーハトーブ地域包括支援センター 社会福祉士 鈴木智之氏、（一社）岩手介護コミュニティ協会 代表理事 藤原陽介氏、 事例発表者：仙人の里指定居宅介護支援事業所 介護支援専門員 高橋亜希子氏 主催：かまいしユニゾン、釜石広域介護支援専門員連絡協議会、釜石市地域包括支援センター 共催：岩手県介護福祉士会宮古広域支部 参加人数：27名 多職種による連携の強化、充実 日時：令和7年9月11日（木）13：30～16：30 場所：遠野健康福祉の里研修ホール 内容：「オーラルフレイル、口腔ケアと全身疾患の関係性」、「在宅療養等の場で受けられる歯科医療の実際」、「高齢者の口腔の特徴、誤嚥性肺炎予防、口腔ケアの実際」、「家族や歯科専門職以外の関係職ができる観察のポイント」 講師：遠野歯科クリニック 院長 田中昭彦氏、岩手県歯科衛生士会 赤坂幾子氏 主催：遠野市地域包括支援センター 共催：釜石広域介護支援専門員連絡協議会 参加人数：41名 多職種による連携の強化、充実 日時：令和7年10月23日（木）13：00～16：30 場所：大槌町文化交流センターおしゃっち 1階多目的ホール 内容：「参加者全員で考える事例検討会」 講師：いきいき指定唐丹居宅介護支援センター 主任介護支援専門員 留畑丈治氏 主催：大槌町包括支援センター 共催：釜石広域介護支援専門員連絡協議会 参加人数：30名 OKスクラムねっとへの参加

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
			<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療連携拠点チームかまいしによる一次～三次連携の実施 釜石薬剤師会と保健師との連携等 かまいしおおつち医療情報ネットワーク（OKはまゆりネット） NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会が運営する医療情報ネットワークの構築・運営の支援を行った。 （各種会議への出席及び普及啓発） 利用登録者数延べ7,496名 参加医療機関・介護事業所数78機関 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっと） （各種会議等への出席） 世話人会3回出席、研修会3回参加 	<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療連携拠点チームかまいしによる一次～三次連携の実施 ニーズのマッチングによる複数職種連携等 かまいしおおつち医療情報ネットワーク（OKはまゆりネット） 利用登録者の増加を目的とした普及啓発 各種会議への参加 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっと） 世話人会3回
			<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会に対し運営費補助金を拠出 	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> R 6の実施規模を継続
			<p>【NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットの安定的な運営に努めた。 OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力を行った。 OKはまゆりネット登録患者増強に努めた。 ※参加登録者数(令和6年度末)～7,496件 	<p>【NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットの安定的な運営 OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力 OKはまゆりネット登録患者増強 ※参加登録者数(令和7年10月末現在)～7,566件

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
4. 認知症医療	<p>【認知症の予防・早期対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症に対する正しい知識と理解を深めるための普及啓発（認知症の人の見守り、初期段階からの受診へつなぐことの重要性） 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーターの養成 認知症の早期対応の必要性について周知 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民を対象とした認知症への理解を深めることを目的とした「市民公開講座」に実施を模索するも、「コロナ禍」の影響により昨年度に引続き実施を見合せた。 認知症に対する「医療・介護・福祉・行政」の連携を目的に多職種を対象とした研修会の実施。～R 7年 2月 6日（木）、岩手県委託事業「かかりつけ医認知症対応力向上研修事業」として、あべ脳神経内科・物忘れクリニック院長、阿部隆志先生を講師に実施。医師18名の他、薬剤師、介護・福祉施設関係従事者、行政等より計、50名ほどの参加者があった。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石大槌地域医療介護福祉多職種連携の会（OKスクラムねっど）との連携 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームとの連携 薬局内での患者さんへの啓蒙活動 <p>【県立釜石病院】※支援と共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 包括支援センターとの連携 認知症看護認定看護師の育成 認知症ケアチームによる活動 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内認知症研修会の開催 多職種連携による個別離床活動 院内アクティビティケアの実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常診療並びにポスター掲示、市民公開講座での脳の活性化や食の重要性を提示し啓蒙する取組を行った。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座：30回開催、延べ641人参加（内訳）地域：19回開催、延べ361人参加 小中学校：11回開催、延べ280人参加 認知症予防教室（物忘れチェック）：10回開催、延べ105人参加（2回、延べ17人） 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民を対象に、認知症への理解を深めることを目的とした市民公開講座の実施。 医療、介護が一体となった認知症患者への支援体制を構築することを目的に、多職種を対象とした研修会の実施。※岩手県委託事業（かかりつけ医認知症対応力向上研修事業）として、令和8年2月頃の実施に向けて準備中。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県歯科医師会主催の認知症対応力向上研修会の開催 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームとの連携 薬局内での患者さんへの啓蒙活動 <p>【県立釜石病院】※支援と共通</p> <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内認知症研修会の開催 多職種連携による個別離床活動 院内アクティビティケアの実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常診療並びにポスター掲示、市民公開講座での脳の活性化や食の重要性を提示し啓蒙する取組を継続する。 市民公開講座において、食事による脳卒中、糖尿病及び認知症予防について講演し周知を図った。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座 認知症予防教室（物忘れチェック）

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R6年度における取組実績	R7年度における取組状況及び予定
			<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部4年生2校、中学部3年生1校を訪問し養成講座実施 ・一般住民、企業（町内スーパー）、民間福祉団体対象に養成講座実施 <p>受講者計143名</p>	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6の実施規模を継続
			<p>【(福)釜石市社会福祉協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラバンメイト養成研修修了2名 ・認知症サポーター養成講座の実施 全10回 受講者数311名 	<p>【(福)釜石市社会福祉協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラバンメイト養成研修修了2名 ・認知症サポーター養成講座の実施 全5回 受講者101名（12月現在）
			<p>【NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKはまゆりネットを活用した認知症患者の支援に係る関係者の支援体制構築への協力を行った。 	<p>【NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKはまゆりネットを活用した認知症患者の支援に係る関係者の支援体制構築への協力。

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R 6年度における取組実績	R 7年度における取組状況及び予定
	<p>【認知症の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、どこに住んでいても鑑別診断や適切な医療を受けられる体制構築 ・生活支援ニーズ等と支援者をつなげる仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域において認知症の人への支援体制構築の役割を担う認知症サポート医の支援 ・「認知症初期集中支援チーム」や「認知症地域支援推進員」活動の支援 ・「チームオレンジ」の活動支援 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市、大槌町が運営する「認知症初期集中支援チーム」へ会員医師の派遣協力を行った。 ・「認知症サポート医」養成のための研修への参加者募集を行うも、申込者無し。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託歯科医による各施設からの要請に対応 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村包括支援センターとの積極的な電話相談の実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診療を通じて、認知症患者の日常生活の支援や治療のサポートを行った。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ：2か所、合計19回開催（ともすカフェ：12回開催 延べ326人参加、あゆむカフェ：7回開催 延べ49人参加） ・認知症の人とあゆむ会（家族会）支援（介護者のつどい：5回開催 延べ32人参加、認知症カフェ：7回開催 延べ49人参加） ・認知症サポーター・ステップアップ講座及びフォローアップ講座（ステップアップ講座：3回開催 121人参加、フォローアップ講座：6回開催 155人参加） ・チームオレンジ設置後の支援：各チームオレンジにおいて定期的な集まりや勉強会開催 ・認知症初期集中支援チーム対応：支援対象者件数17件（新規14件） <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チームによる事例検討 1件 <p>【（福）釜石市社会福祉協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジ活動支援 全4団体（生活支援コーディネーター） 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「認知症初期集中支援チーム」運営への協力 ・「認知症サポート医」の養成 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託歯科医による各施設への連携および指導の強化 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村包括支援センターとの積極的な電話相談の実施 <p>【（独）国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診療を通じて、認知症患者の日常生活の支援や治療のサポートを引き続き行う。 ・市民公開講座において、食事による脳卒中、糖尿病及び認知症予防について講演し周知を図った。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ開催 ・認知症家族会への支援 ・認知症サポーター・ステップアップ講座及びフォローアップ講座 ・チームオレンジ設置後の支援 ・認知症初期集中支援チーム対応 <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R 6の実施規模を継続 <p>【（福）釜石市社会福祉協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジ活動支援 全4団体（生活支援コーディネーター）

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R6年度における取組実績	R7年度における取組状況及び予定
5. 周産期医療の体制	<p>○釜石病院はこれまで地域周産期母子医療センター（大船渡病院）の協力病院として、大船渡病院からの応援医師1名により院内助産を含む正常分娩に対応してきたところ。</p> <p>○しかしながら、釜石病院への小児科入院に対応する医師の配置及び分娩に対応する大船渡病院からの産科応援医師の派遣が困難となってきたところ。</p> <p>○このことから、釜石病院での分娩は令和3年10月以降大船渡病院に集約し、釜石病院では妊産婦検診及び婦人科外来を行うこととなった。</p>	<p>・引き続き大船渡病院と役割分担しながら、多職種連携の下で産前・産後ケアの充実、妊産婦相談体制の構築に取り組み、安全・安心で質の高い周産期医療の提供に努めていくもの。</p>	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園園医を中心に、小児救急啓発活動を通じて小児科医師を中心とした医師不足に対する理解を深めるための支援活動の実施。～大槌町においては町が実施する1歳6ヶ月児・3歳児健診実施に合わせて啓発等を行ったが、釜石市内においては、幼稚園・保育園等、各施設へ直接出向いての活動は「コロナ禍」の影響を鑑み、昨年度に引続き実施を見合せた。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市及び大槌町の妊婦健診（歯科）、ホルモンバランス、歯肉炎、歯周炎指導 <p>【県立釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケアの充実 ・助産師による24時間の電話相談体制の継続 <p>【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当本部では「妊産婦・新生児搬送に係る釜石大槌地区消防本部対応計画」を作成、通報内容から分娩が予想される（産まれた、産まれそう等）場合は、A A連携出場（救急隊2隊出場）とし、また、分娩の可能性が低い妊産婦の出場体制は、4人隊員の1隊出場としている（通常の出場は3人）。 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦応援給付金の給付（105名） ・妊産婦健康診査等アクセス支援助成金（101名） ・産前産後サポート事業 まんまるサロン（192名） ・産前産後サポート事業 アウトリーチ（152名） ・産後ケア事業 まんまるぎゅっと（57組114名） ・産後ケア事業 県立釜石病院（65組130名） ・母子健康手帳交付時にママサポBOOK（釜石保健所、県立釜石病院、大槌町と作成）を配布（111名） ・産婦人科・小児科オンライン相談の実証トライアルによる安心感向上（釜石市53名登録、相談108件） <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産前産後サポート事業（まんまるサロン）の委託実施 ・デイサービス型産後ケア事業の委託実施 ・妊産婦健診等に対する交通費助成 	<p>【（一社）釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心で質の高い周産期医療の体制構築への協力。 ・幼稚園、保育園園医を中心に、小児救急啓発活動を通じて小児科医師を中心とした医師不足に対する理解を深めるための支援活動の実施。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各医院での妊婦健診の実施、および妊産婦と歯周病の関係性の説明を各医院で徹底する <p>【県立釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケアの充実、受入日数の拡大（週1～2回→3回） <p>【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】</p> <p>同左</p> <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦応援給付金の給付 ・妊産婦健康診査等アクセス支援助成金 ・産前産後サポート事業 まんまるサロン ・産前産後サポート事業 アウトリーチ ・産後ケア事業 まんまるぎゅっと ・産後ケア事業 県立釜石病院 ・母子健康手帳交付時にママサポBOOK（釜石保健所、県立釜石病院、大槌町と作成）を配布 ・産婦人科・小児科オンライン相談の実施による安心感向上（釜石市大槌町述べ170名登録、相談193件（R7.11末現在）） <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産前産後サポート事業（まんまるサロン）の委託実施 ・デイサービス型産後ケア事業の委託実施 ・妊産婦健診等に対する交通費助成の拡充（タクシー利用）

【医療体制構築等に関する取組等（釜石保健医療圏）】

【岩手県保健医療計画（2024－2029）の進捗評価】

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R6年度における取組実績	R7年度における取組状況及び予定
			<p>【岩手県釜石保健所】 釜石地域母子保健医療連絡会 3回 出席者延40名</p>	<p>【岩手県釜石保健所】 釜石地域母子保健医療連絡会 2回 出席者延36名</p>
<p>（その他、貴団体で特筆すべき取組があれば記載をお願いします。）</p>			<p>【釜石市】 ・市内医療機関を中心とする地域医療連携推進法人設立への支援</p>	<p>【釜石市】 ・市内医療機関を中心とする地域医療連携推進法人設立への支援 ・対象を全ての女性とする産婦人科オンライン相談の実施による、婦人科系疾患等の相談体制の構築</p>